



明けましておめでとうございます。

住民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。また、日ごろから町政全般にわたり、ご理解とご協力を賜わりまして、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、2月に行われた平昌オリンピックでは、羽生選手が66年ぶりとなるオリンピック連覇や、女子カーリングで盛り上がり、9月には女子テニスの大坂選手が日本人初となる四大大会（全米オープン）に優勝するなど、スポーツで盛り上がりを見せました。一方、西日本豪雨をはじめ、台風21号や各地での地震など、各地に爪痕を残しました。改めて、被災地の日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

本町の出来事を振り返りますと、環境関連では、3月に家庭の刈草・剪定枝や粗大ごみの資源化を開始し、4月にはクリーンセンターの持ち込みを有料化するなど、より一層資源のリサイクルを進めております。皆様方のさらなるご協力をよろしくお願い致します。

防災関連では、6月に発生した大阪府北部地震に伴い、各公共施設のブロック塀調査を行い、随

時補修を行っております。

また、交通関連では、交通網を広げ利便性を向上するため、10月よりコミュニティバスのルートを名鉄青山駅まで延伸しました。11月には、26年から続いていた町内の交通死亡事故ゼロが、連続1,500日を記録しました。

さて、本年も町民と行政との協働のまちづくりを念頭におき、「心つなぎ みんな輝くまち 武豊」のさらなる具現化に向け、各種施策の展開を図ってまいります。

まず、ソフト事業におきましては、町の新たな情報発信源の一つとして、公式SNSの4月開設に向け、準備を進めております。

また、ハード事業におきましては、野菜茶業研究所跡地に防災公園の整備を行い、2020年に一部供用の開始を目指し、計画的に整備を進めてまいります。その他にも、名鉄知多武豊駅東の区画整理や、広域的なごみ処理施設・温水プールの建設に関しましては、各機関と協力し、一歩ずつ進めてまいります。

本町は、10月5日をもちまして、町制65周年の節目の年を迎えます。「第6回武豊ふれあい山車まつり」や「衣浦みなとまつり花火大会」をはじめ、多くの皆様に楽しんでいただけるようなイベントを企画しておりますので、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、新年が皆様方にとりまして、希望に満ちた輝かしい一年となりますことを、ご祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

加久寿

武豊町長
加久寿 芳輝

